

# 桜風

学校だより (NO11) 三島市立錦田中学校 2016.3.1

3月 は 1年間の振り返りと次年度への準備の時期です。

ご家庭でもお子さんの今までの成長を見届け、4月からの新たな学校生活に希望をもたせてください。

今年は、立春を過ぎたあたりから、寒さが厳しくなり、暦の上では春と言っても本格的な暖かさまで、もう少し時間がかかりそうです。また、心配されているインフルエンザ流行も、例年より時期が遅れ、三年生の公立高校入試に影響が出ないか気になるところです。

学校では、学年最後の月に入り、慌ただしさが出てきましたが、こうした時に、得てして学習面、生活面での粗相や手落ちが生じやすいものです。学校でも十分注意しておりますが、ご家庭でもお子さんの生活面での見守りをよろしくお願いします。

思えば平成27年度もあっという間の1年でした。来月はもう新学期です。今年1年間を振り返ってみても、錦田中の生徒たちの頑張りが様々な場面で見られたように思います。学習面、生活面、行事、部活動、係委員会活動など一人ひとりの生徒たちの輝きの場面は違いますが、心身共に確実な成長が感じられました。ご家庭でもこの3月を節目の時期として、1年間を振り返り、これまでの成長とこれからの目標について親子で話をしながら、新年度の学校生活に希望をもたせてほしいと思います。



三年生は、今週の3日、4日に公立高校の入試が控えています。(合格発表は15日) 今まで自分なりに精一杯努力はしてきたと思いますが、受験をする生徒にとっては、今が緊張のピークだと思います。保護者の皆様をお願いしたいこととして、何よりもお子さんの健康管理が大切です。規則正しい食事、睡眠ができるように落ち着いた家庭環境を整えてあげてください。3月18日(金)の卒業証書授与式まであと少しです。生徒たちが受験の最後のハードルを無事に乗り越え、笑顔で本校を巣立っているように私たち教職員も全力でサポートしていきます。



二年生は来月は最上級生です。義務教育最終の学年になります。今まで心も体も見違えるほど成長し、ものの考え方も進歩してきましたが、4月からは、部活動や生徒会活動などの学校生活すべてにおいて、「錦田中の柱」として活躍してもらわなければなりません。本年度も残り少ないですが、卒業していく三年生から、最高学年になるためのバトンをしっかりと受け取る心構えをもたせていきたいと思います。また、二年生は1年後に進路決定という大きな山場を迎えます。上級学校に希望をもっている生徒は、受験に向けての準備もしていかなければなりません。油断をしているとすぐに一年間は過ぎてしまいます。ご家庭でも機会を見つけて、目標の持ち方や進路決定、将来の夢などについて話し合ってください。

一年生は、4月から後輩ができます。今まで先輩の後を追いかけていく立場から、今度は自分たちの行動を見られる立場になります。ついこの間、少し大きめの制服で新入生として入学してきた生徒たちが、中学校での様々な経験を通して心も体もずいぶん成長しました。4月から三年生を助ける中堅学年として、一人ひとりが「自分のよさを発揮できることは何か」を考え、行動させていきたいです。「中だるみ」と言われないように、みんなで協力してすばらしい学年にしていきたいと思います。

## ○第44回卒業証書授与式の日程

第44回 三島市立錦田中学校卒業証書授与式が、3月18日（金）に举行されます。当日は、13：25から卒業生が入場します。中学校三年間の最大行事の主役は195名の三年生全員です。笑顔で胸をはって学舎を巣立っていけるように、在校生、教職員一同準備を進めてまいります。多くのご来賓の皆様にも卒業生の成長した姿を見ていただきたいと思います。

## ○2月2日（火）の授業参観会・学年懇談会・高校説明会・学校評議員会に保護者、地域の皆様のご参加ありがとうございました。

2月2日に本年度最後の授業参観会、学年懇談会、高校説明会（二年生）、学校評議員会が行われました。各学級の授業の様子、学年懇談会での学年部教職員との話し合い、高校の先生方をお招きしての学校説明会が実施され、さらに、学校評議員の皆さまに、授業や生徒の様子をご覧になった後、一年間の教育活動についてご意見をいただきました。



「学校が学びの環境としてよく整備されている」「あいさつがよくできる」「学校の取組が外部の評価されたことは、素晴らしい」「学校が落ち着いてきたことが安心」などの温かなご意見や「子どもにとって魅力ある授業づくりのために学校が取り組むべきこと」といった今後に向けた課題もいただきました。平成28年度も錦田中学校がさらに発展できるように日々の教育活動を工夫していきたいと思います。多くの皆様のご理解とご協力に感謝申し上げます。

## ○「ふるさと貢献賞」受賞

2月12日（土）に静岡新聞社において、「第5回 ふるさと貢献賞」授賞式が行われ、本校（PTA会長様・松並木保存会の皆さま・教頭）が出席しました。この賞は、長年にわたり、様々な団体が地域に貢献している取組を評価するものです。錦田中の「松並木清掃」とアルミ缶回収による「東日本大震災復興支援 桜プロジェクト」が認められたものです。今回、受賞できたのも地域の皆さまのご支援のおかげです。心から感謝申し上げます。



## ○「やまなみ」の皆さんによる読み聞かせ

錦田中では、5年前より錦田中支援地域本部の活動「読み聞かせ」をスクールボランティアの「やまなみ」の皆さんが行ってくれています。2月22日（月）25日（木）26日（金）には、平成27年度最後の「読み聞かせ」を行ってくれました。「やまなみ」の皆さんは、10分間という時間の中で、生徒へ本などの部分を聞かせてあげたいかなどミーティングを行っています。目を輝かせて聞いている錦田中の生徒を思い自分たちの時間を割いて活動している姿に感謝です。「やまなみ」の皆様、ありがとうございました。



## ○一年生職業講話

2月25日（木）、一年生で11人の講師を招いて職業講話を行いました。この講話は、本校のキャリア教育の一環として始めたものです。現場で働く様々な業種の方々を招き、その仕事に就くまでの方法や仕事をする上での喜びや苦労話など生徒からの質問によってお話を聞き、自分の将来の職業を考える参考にしています。

本年度は、講師の皆様にご感謝の気持ちとして、生徒から花のプレゼントを贈らせていただきました。なお、講師の皆様は、今年度も「錦田中学校支援地域本部」に依頼し派遣していただきました。支援地域本部の皆様、ありがとうございました。

